

2019年1月10日

経済産業省
経済産業大臣 世耕弘成様

陳情書に関するお願い

一般社団法人グリーン・市民電力
代表理事 熊野千恵美



謹啓 厳寒の砌、時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

まず、私たちが昨年6月26日付でお届けしました『お問い合わせ』につきまして、昨年12月28日に『回答』をいただいたことに、心よりお礼を申し上げます。
それを拝読して、今般、別紙のとおり『陳情書』を作成し、貴職にお届けをいたします。ご検討をよろしくお願ひします。

また、去年の経緯に照らして（昨年12月3日付小信『誠実かつすみやかに回答をお届けいただけることをお待ちします。』及び12月18日付小信『苦情』）、『陳情書』に対応されなかったり、そうでないとしても引き延ばしの対応となる事態を避けてくださるよう、お願ひします。

そうしたことのためにも、早い時期に、貴職として責任を負える方と私たちの話し合いの場を設けることをお願ひします。私たちから『陳情書』の説明をさせていただき、貴職からも必要な説明がございましたらそれを言っていただきたいと思います。話し合いの場については、遅くとも2月に持っていただけることを希望します。すでに貴職が決めたと思われる新たな2つの負担金が託送料金に上乗せされるまでに1年とちょっとの時間しか残されていません。

以上のご検討をお願ひします。そして、まず話し合いの場を設けることの可否について、2月8日までに書面にて回答をお願ひします。

なお、この問題はとても大切な問題と思われまふ。これから先、私たちだけでなく、多くの方々にも考えてもらいたく、社会的な発信をしていきたいと考えています。ご承知のほどをお願ひいたします。

謹白